



記者発表

平成28年7月25日  
福島河川国道事務所

河川愛護団体及び水門等水位観測員の表彰式を行います

福島河川国道事務所管内において、河川の美化、愛護運動に功績のあった1団体に対して、福島河川国道事務所長表彰を行います。

また、水門等水位観測員として、樋門・樋管等の操作業務に20年以上継続し従事された3名に対して東北地方整備局長表彰を、15年以上継続して従事された19名に対して福島河川国道事務所長表彰を行います。

■ 河川愛護団体 表彰式

- 日時 : 平成28年7月27日(水) 午後2時から
- 場所 : 福島河川国道事務所 3階 大会議室

■ 水門等水位観測員 表彰式

- 日時 : 平成28年7月27日(水) 午後2時30分から
- 場所 : 福島河川国道事務所 3階 大会議室

<<発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山市記者クラブ>>

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島県福島市黒岩字榎平36 TEL024(546)4331(代)

河川管理課長	ひらだて 平館	じゅんいち 淳一(内線331)
保全対策官	すずき 鈴木	かん 寛(内線305)

■ 河川愛護団体表彰について

長年、河川の清掃、美化に努め、又は河川愛護活動への参加、協力など、その功績が認められる団体または個人を対象として河川愛護月間（7月）に表彰しています。

○阿武隈川上流河川愛護活動功労者特別表彰

表彰される団体

(敬称略)

名称・氏名	主な活動内容
水辺の会わたり	平成8年の設立から渡利水辺の楽校において、関係機関との協働による合同清掃、水質調査、野鳥観察会、サケの稚魚放流等地域に密着した活動を実施

○水辺の会わたりの最近の活動状況

- ・5月2日（月）渡利水辺の楽校リニューアルオープン式
- ・6月30日（木）親水施設等の利用が本格化する夏休み前に、渡利水辺の楽校、阿武隈川右岸高水敷及び遊歩道において、福島河川国道事務所、福島市とともに施設の安全利用点検を行いました。  
参加者：水辺の会わたり4名、福島河川国道事務所5名、福島市2名



- ・7月1日（金）福島市立渡利小学校の総合授業として、5年生児童が渡利水辺の楽校にてパックテストによる水質調査（CODの測定）を行いました。

水辺の会わたり会長が渡利水辺の楽校等について説明した後、実施しました。

参加者：水辺の会わたり3名、5年生児童約80名、教諭3名



- 国土交通行政関係功労者表彰（水門等水位観測員）について  
水門等水位観測員として、樋門・樋管等の操作業務に20年以上継続従事された場合は東北地方整備局長表彰となります。

また、15年以上継続従事された場合は福島河川国道事務所長表彰となります。

※ひもん ひかん すいこうもん樋門・樋管（水閘門）とは、洪水により阿武隈川等が増水したとき、その洪水が住宅側に逆流することを防ぐ堤防と一体となった施設です。福島河川国道事務所では、191施設について、日常の施設点検や洪水時の操作業務を近隣住民275名に委嘱しています。

表彰される方

（敬称略）

表彰種別	氏名	担当樋門樋管名
東北地方整備局長	二瓶 駿次	福島第六樋管
	高橋 正征	福島第六樋管
	遠藤 源博	鬼生田樋管

表彰種別	氏名	担当樋門樋管名
福島河川国道事務所長	児島 俊彰	吉井田第四樋管
	渡邊 幸弘	野田第一樋管
	鈴木 次男	下萱沼樋管
	鈴木 豪	下萱沼樋管
	椎根 徳美	高倉樋管
	椎根 浩司	高倉樋管
	渡邊 正一	日向第二樋管
	石井 源信	日向第二樋管
	八木田 忠	前田川樋管
	八木田 宗保	前田川樋管
	八木田 英敏	鬼生田樋管
	三本菅 忠二	小和滝第二樋管
	遠藤 英吉	小和滝第二樋管
	根本 淳一	八丁目第二樋管
	鈴木 芳弘	八丁目第二樋管
	伊藤 誠一	七日淵樋管、芹沢樋門
	二瓶 節夫	釜沼樋門
	廣川 寛	淵の上樋管
	近内 与弘	江持第二樋管